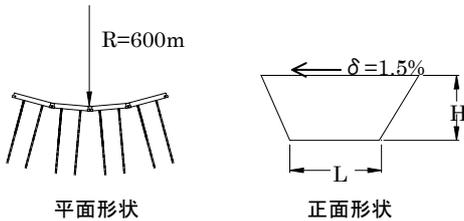
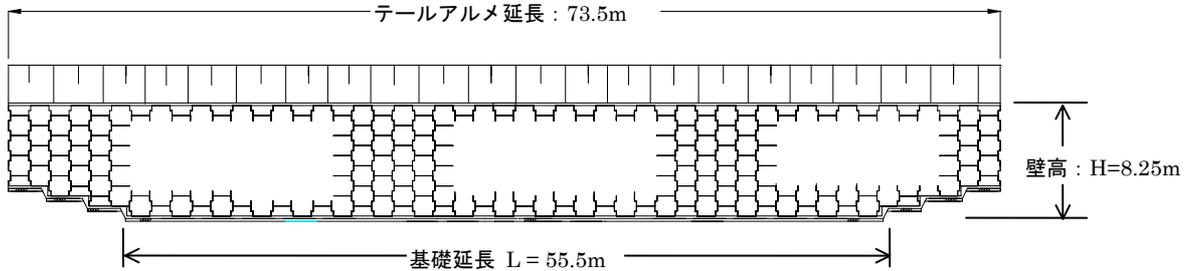
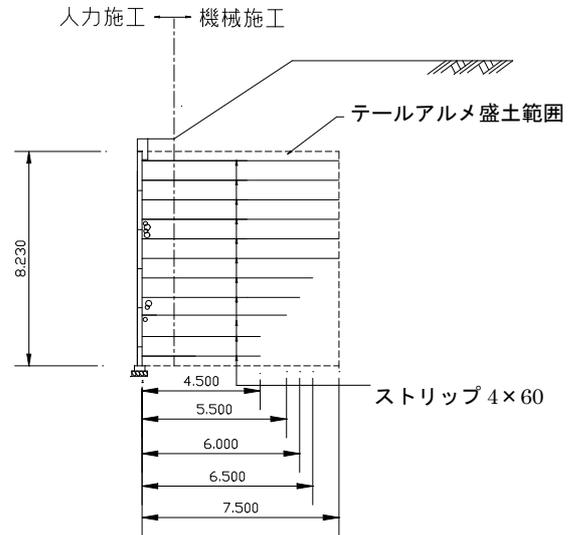


テールアルメ工法工事費算出例



算出条件：		
施工規模	壁面積	A = 579.4 m ²
	延長	= 73.5 m
	ストリップ総延長	L = 7666 m
	総土工量	S = 3629 m ³
立地条件：	山間地で平坦地	
盛土材料の搬入条件：	普通	
壁面正面形状：	天端勾配 δ=1.5%	
平面形状：	曲率半径 R=600m	
コーナー部：	なし	



テールアルメ工法の所要施工日数の算出

(1) 所要施工日数を算出します。

規模別増減率： 表1より 500 < (A=579.4) ≤ 800 **F=0.9**

施工環境別増減率： 表2より **a=1.0**

壁面の平面・正面形状別増減率： 表3より **b=1.1**

→平面形状の難易度：表5から【簡単】

→正面形状の難易度：表5から【普通】

ストリップ数量別増減率： 表4より **C=1.0**

→ L/A=(7066/579.4)=12.2より 10 < L/A ≤ 16

所用施工日数：Tは以下の式によって算出します。

$$T = 1.0 \left\{ \frac{S}{250 \left(\frac{a+b}{2} \right)} + \frac{A}{64b} + \frac{L}{1440C} \right\}$$

$$= 13.82 + 8.23 + 4.91$$

$$= 29.96 \approx 30 \text{ 日とします。}$$

(2) 下表により工事費を算出します。

	歩掛り及び規格	単位	数量	単価	合計金額	備考
世話役	1.0	人	30			
ブロック工	2.0	人	60			
普通作業員	3.0	人	90			
トラッククレーン	10ト級	台/日	30			運転含む
ブルドーザー	11ト級	台/日	30			運転含む
振動ローラー	11ト級	台/日	30			運転含む
小型転圧機	手動式	台/日	30			運転含む
雑資材	くさび他	m ³	579.4	500円		

積算：テールアルメ工法工事費算出例

表 1 工事の規模別増減率：F

規模別増減率： F	A：スキン総壁面積 (㎡)				
	A ≤ 100	100 < A ≤ 300	300 < A ≤ 500	500 < A ≤ 800	800 < A
	1.4	1.1	1.0	0.9	0.6

表 2 施工環境別増減率：a

施工環境別増減率： a	現場立地条件	盛土材料の搬入状況		
		良好	普通	不良
	平野地で平坦地	1.4	1.1	1.0
	山間地で平坦地	1.1	1.0	0.8
	山間地で傾斜地	1.0	0.8	0.5

表 3 壁面の平面・正面形状別増減率：b

壁面の平面・正面 形状別増減率： b	壁面の正面形状	壁面の平面形状		
		簡単	普通	複雑
	簡単	1.3	1.1	1.0
	普通	1.1	1.0	0.9
	複雑	1.0	0.9	0.7

上記の簡単・普通・複雑の判定は表5によります。

表 4 ストリップ数量別増減率：c

ストリップ数量 別増減率：c	L/A：スキン壁面積 1㎡当りストリップ長さ (m)				
	L/A ≤ 10	10 < L/A ≤ 16	16 < L/A ≤ 24	24 < L/A ≤ 28	28 < L/A
	1.05	1.00	0.95	0.90	0.80

L：ストリップ総延長 (m) A：スキン総面積 (㎡)

表 5 難易度判定基準

壁面の平面形状		壁面の正面形状		
曲率半径：R	コーナー部の角度：θ	基礎及び壁面上端の勾配：δ	基礎延長：L	
500m 以上	5° 以下	0	10H 以上	簡単
100m～500m	5°～15°	2.5%	5H～10H	普通
100m 以下	15° 以上	2.5%以上	5H 以下	複雑

